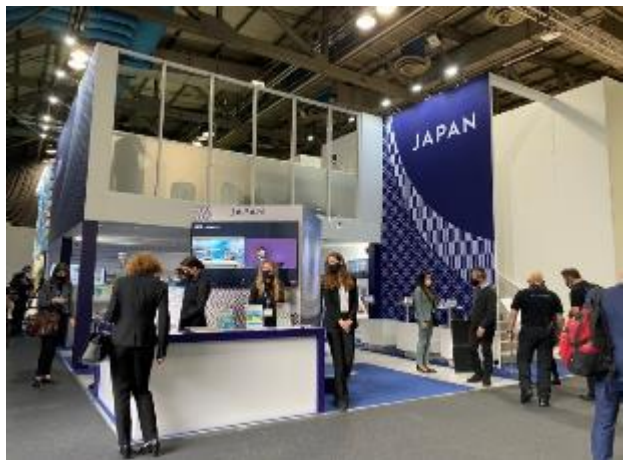


ASEANのエネルギー・トランジションに向けて CEFIA ジャパンセミナー 2021

2021年12月17日

経済産業省 地球環境連携室

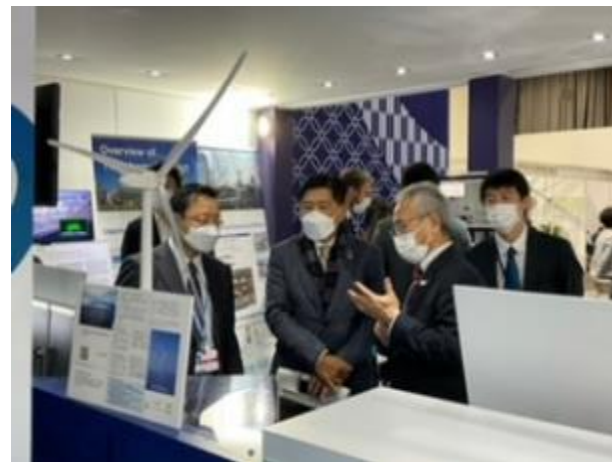
長田 稔秋



ジャパンパビリオンの様子



米国政府要人への説明



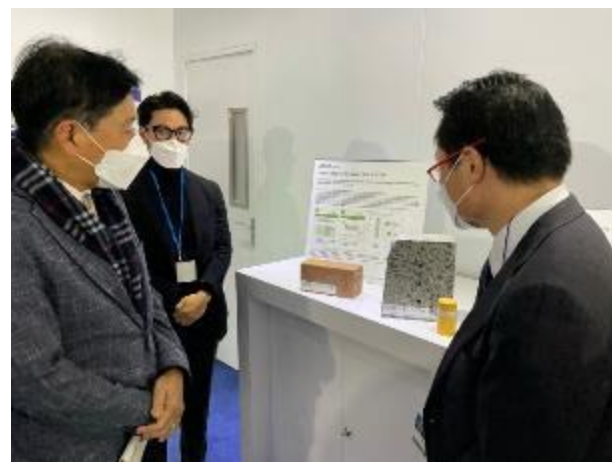
タイ国政府要人への説明



テレビ取材の様子



水素ガスタービン



CO2-SUICOM

- 経済産業省・NEDO共催で、**JCMおよびCEFIAに関するセミナーを開催。**
- 具体的な脱炭素技術を取り上げつつ、**アジア地域のエネルギーtransitionに役立つプロジェクト・メーキング、政策提言、ファイナンスの可能性等を発信。**

プレゼンテーション

- 日本の脱炭素技術として、ビルのエネルギー消費量を実質ゼロにする**ZEB（ゼロ・エネルギー・ビルディング）**、工場等最適制御のための**IoT活用省エネ技術**、**CCS（Carbon Capture and Storage）**を紹介。

パネルディスカッション

- 「アジアの脱炭素化に向けた官民のコラボレーション」と題し、**アジアのエネルギーtransitionや脱炭素化を官民連携で進めていく上での機会・課題**についてディスカッション。
- パネリストからは、**先行プロジェクトの成果・知見の共有、政策提言・規制緩和、プロジェクトを担う人材の教育、ファイナンスの充実**などの重要性について指摘。
- 今次セミナーの成果をフォローアップし、**新たな案件の発掘、新たなプレイヤーの関与**を促進する考え。

JCM & CEFIAの概要

- JCM（二国間クレジット制度、Joint Crediting Mechanism）：
 - 途上国等のパートナー国へ日本の脱炭素技術を導入し、実現された温室効果ガス削減量をクレジットとして両国で分け合う仕組み
- CEFIA（Cleaner Energy Future Initiative for ASEAN）：
 - 脱炭素技術、政策・制度提言、ファイナンスを一体とし、日本のグリーン技術導入を促す官民連携イニシアティブ



※ジャパンパビリオン 会場の様子

COP26における「カバー決定」 – グラスゴー・クライメイト・パクト

パリ協定締約国会合決定第1号 (Decision 1/CMA.3)

Para 36

(CMA) Calls upon Parties to accelerate the development, deployment and dissemination of technologies, and the adoption of policies, to **transition towards low-emission energy systems**, including rapidly scaling up the development of **clean power generation and energy efficiency measures**, including accelerating efforts towards the phasedown of unabated coal power and phase-out of inefficient fossil fuel subsidies, while providing targeted support to the poorest and most vulnerable in line with national circumstances and recognizing the need for support towards a just transition;

アジアの脱炭素・エネルギー移行に向けた日本の支援



日ASEAN首脳会議（2020年11月）
での菅総理
（出典）内閣官房内閣広報室

<アジアへのコミットメント>

日本は、アジア各国の事情に即した、**現実的**で持続可能な脱炭素化・エネルギー転換のための取組を支援します。

イノベーションを通じて「経済と環境の好循環」を加速し、パリ協定が目指す脱炭素社会の実現のため、アセアン諸国と協力していきたいと思います。

ASEAN + 3 首脳会議 議長声明（2020年11月）

- COVID-19からの経済回復と温室効果ガス排出削減の両立のため、適切なエネルギー源、すべての技術を用い、現実的かつ実用的なエネルギー政策の重要性を再認識。

ASEAN + 3 大臣会合 共同声明（2020年11月）

- ASEANにとってのエネルギー転換は、単なる化石燃料から再エネへのシフトを指すものではなく、経済回復に向けた、安価で信頼性が高く、レジリエントでクリーンなエネルギーの選択及び技術への転換に焦点を当てていることを認識。

EAS大臣会合 共同声明（2020年11月）

- アジア地域におけるLNGの利用とLNG関連施設の整備の重要性を再確認する。日米によるアジア地域でのLNGバリューチェーン研修やファイナンス支援を確認するとともに、LNG産消会議での議論に留意する。
- COVID-19からの経済回復と温室効果ガス排出削減の両立のため、現実的、実用的かつ持続可能なエネルギー政策を追求する必要性を認識。すべてのエネルギー源やすべての技術を活用し、安定供給の確保と安価でクリーンなエネルギーの重要性を再確認。

- **CEFIA(Cleaner Energy Future Initiative for ASEAN)** は、**ASEAN地域のエネルギーtransitionと脱炭素化社会の実現**を目指す官民イニシアティブ。2019年9月、タイ・バンコクにおいて開催された、第16回 ASEAN+3エネルギー大臣会合において、その設立が歓迎された。
- CEFIAの下で、ASEAN各国は、官民連携による、**具体的な省エネ促進・再エネ導入プロジェクト（フラッグシップ・プロジェクト）の実施**を通じて、同地域におけるエネルギー関連ビジネスの環境整備を促進する。併せて、**ASEANエネルギー協力行動計画（APAEC）**の実施にCEFIAの取組を活用する。
- CEFIAの活動状況は、年次会合である**CEFIA官民フォーラム**において紹介・議論。

CEFIAにおける3つの主要要素

ファイナンス

プロジェクトを拡大、発展させるための積極的なグリーンファイナンス獲得を目指す。



低炭素技術

低炭素技術の導入を支援し、エネルギー転換と低炭素社会を実現。

制度

関連する制度を整備することで、低炭素技術の普及展開を加速。



CEFIA
Cleaner Energy
Future Initiative
for ASEAN
ASEAN+3

フラッグシッププロジェクトの推進

ZEB	・ 設備・部材のみならず、設計・施工、維持管理、IoTを活用したエネマネ・システム等多様なビジネスを創出するため、ZEB基準の策定、ZEB専門家(ZEBプランナー)の育成等を推進。
エネマネ	・ 産官学連携によるIoT制御技術(RENKEI)を活用した工場の管理最適化(スマートファクトリー)、地域の低炭素化(スマートコミュニティ)を実現するため、エネマネ促進・IoT制御に関する制度構築、ノウハウの横展開、キャパビルを推進。
マイクログリッド	・ 離島等ローカル地域における電化を促進するため、台風に強い小型風力発電、太陽光発電、ディーゼル発電、蓄電、エネマネ・システムを統合した分散型マイクログリッドの普及を推進するとともに、許認可手続の簡素化の提案。
ファイナンス	ファイナンス分野の関連機関(ADBなど)と連携し、ASEAN域内での低・脱炭素技術の導入促進を行う上でのファイナンス課題を把握。地場金融機関へのアンケート調査、金融機関でのCO2削減の見える化ツールの活用可能性の検討

第二回CEFIA官民フォーラム（2021年2月2日）

○2019年に開催された第16回ASEAN+3エネルギー大臣会合（AMEM+3）において、我が国が提案した新官民協働イニシアティブ、**CEFIA（Cleaner Energy Future Initiative for ASEAN）**の立上げが合意された。CEFIAは、ASEANのエネルギー転換と低炭素化を進めるため、低炭素技術の普及と政策・制度構築をビジネス主導で進めることを目的としている。

○同イニシアティブの下、定期的に官民フォーラムを開催することとしており、**第二回CEFIA官民フォーラム**を2021年2月2日にオンライン形式で開催し、CEFIAの活動状況報告や低炭素技術への融資活性化に加え、APAEC（ASEANにおけるエネルギー行動計画）への貢献について議論が行われた。

1. 開催概要

- ・ 日時：2021年2月2日（火） 11:00 – 17:30（日本時間）
- ・ 場所：オンライン開催
- ・ ホスト：タイ・エネルギー省、事務局：ACE、協力：経済産業省

2. プログラム

注）ACE: ASEAN Centre for Energy

- ・ セッション1：フラグシッププロジェクト（活動概要、新たな候補）
- ・ セッション2：ASEANエネルギー協力行動計画(APAEC)IIへの貢献
- ・ セッション3：脱炭素化に向けたファイナンスの促進（※ADB-METIのMOCを含む）

3. オープニング出席者

- ・ 開式挨拶：タイ国エネルギー省プラサート局長(代替エネルギー開発・効率化局)
- ・ 特別挨拶：宗清経済産業大臣政務官



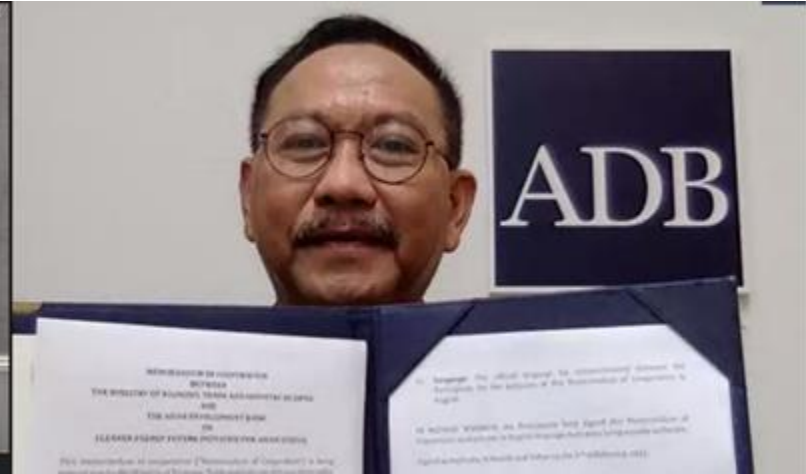
宗清皇一経済産業大臣政務官の
特別挨拶の様子

4. 参加者

- ・ Webinar参加数：227名
- ・ YouTube閲覧数：221回（終了時点）、429回（3日9:00時点）
- ・ スピーカー/パネリスト：18名



田中経済産業審議官による署名



バンバン・スサントノADB副総裁
(ナレッジ管理・持続的開発担当) による署名

セッション3 「脱炭素化に向けたファイナンスの動員」の冒頭、経済産業省とアジア開発銀行は、**「CEFIAの下での幅広い活動に関する日本国経済産業省とアジア開発銀行間の協力に関する覚書（MOC）」**を締結。本MOCは、田中経済産業審議官及びスサントノ アジア開発銀行副総裁によって署名された。

- ADBのスサントノ副総裁は、本MOCは、ASEAN地域において進んでいるエネルギー転換を加速し、気候変動対策を推し進めるための、**ADBと経産省の連携とコミットメントをさらに強化**させることを表明。
- 田中経済産業審議官は、**脱炭素化に向けたトランジション・ファイナンスの重要性**を強調し、経産省とADBが重要なアクターとして、**CEFIAにおいて、アジア地域でのトランジション・ファイナンスの導入を加速**させる活動を進めることへの期待を表明。